

国鉄技第150号
平成17年12月26日

東日本旅客鉄道株式会社
代表取締役社長 大塚 陸毅 あて

国土交通省鉄道局長
梅田 春実

鉄道輸送の安全確保について（警告）

鉄道輸送の安全確保については、機会あるごとに注意を喚起しているところであるが、平成17年12月25日、羽越線において多数の乗客に死傷者を生じる列車脱線事故が発生し、鉄道輸送の安全に対する社会的信頼を著しく失墜させる結果となったことは、誠に遺憾である。

本事故に関しては、現在、航空・鉄道事故調査委員会等において調査中であるが、原因究明について、まず、これら関係機関に対する全面的な協力を行うとともに、自らも速やかに調査を行い、必要な措置を講じること。

また、鉄道事業者として今回の事故の被害者に対しては、誠実かつ万全な対応を期すよう厳重に警告する。

国鉄技第151号

平成17年12月26日

各地方運輸局長 あて
沖縄総合事務局長 あて

鉄 道 局 長

鉄道輸送の安全確保について

鉄道輸送の安全確保については、機会あるごとに注意を喚起しているところであるが、年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施中にもかかわらず、東日本旅客鉄道（株）羽越線において列車脱線事故が発生したことは誠に遺憾である。

今回の事故については原因を現在究明中であるが、年末年始の多客期に向けて利用者の信頼確保に万全を期すため、この際、改めて経営トップ自らが率先して安全対策の徹底を図られるよう管内鉄軌道事業者に対し、緊急に指導されたい。

羽越線事故対策本部決定

平成17年12月26日

羽越線事故対策本部

12月25日、JR東日本羽越線の砂越駅～北余目駅間において死者4名、負傷者多数を生じる列車脱線事故が発生したが、今回の事故の重大性に鑑み、全国の鉄道事業者が設置する風速計の設置状況、運用方法等に関する緊急総点検を実施することとする。